



2014年10月19日(日)  
NO448  
区議控室 Tel 5742-6818  
事務所 大井3-19-7-101  
Tel 3773-3231

# なかつか 亮

## (コミュニティバス) 品川でも**地域循環バスの運行**を 第3回区議会定例会が始まります

渋谷区「ハチ公バス」



港区「ちいばす」



大田区「たまちゃんバス」



### 高齢者に優しい移動手段

各自治体では様々な地域循環バス(コミュニティバス)を運行。料金は100円~150円で、35人乗りの小型バスから、56人乗りの大型バスなど。品川でも運行を!

「民間バスの他に、こういうバスが品川にもあると助かる」ー地域細かく循環するコミュニティバス運行を求める声が強まっています。お年寄りに話を聞くと「区役所や昭和医大に行くのに何度も乗り継いだり、歩いたり。さくら会に行けるバスが無いのでとても不便」「買い物に行っても帰りの手荷物が大変。2週間に1回、大量に買って、帰りはタクシードもタクシー代もきつい」と切実です。裏

区長、区議補欠選挙が終了し、品川区議会では10月23日より第3回定例会が始まります。日により第3回定例会が始まります。共産党は飯沼雅子区議と石田ちひろ区議が本会議質問を行います。テーマは公約で掲げた憲法、道路問題、防災、介護保険、ブラック企業、教育改革など。今回のニュースでは「コミュニティバス運行」を紹介します。議会傍聴に是非、お越しく下さい。

本会議の質問開始予定時間  
23日(木) 1時~飯沼区議  
24日(金) 1時~石田区議  
詳細は区議控室(5742-6818)

週刊区政報告に対するご意見、ご要望お寄せください バックナンバーはHPに掲載  
フェイスブック ほぼ毎日更新中! 気軽に「友達リクエスト」の送信を

## 署名運動 13回

こうした移動が困難な住民の「足」を確保するのがコミュニティバスの運行です。

運行している自治体では、地域住民に親しまれ愛されるバスを目指し、料金は一回の乗車で100円程。名前やデザインも募集し、渋谷区「ハチ公バス」港区「ちいバス」大田区「たまちゃんバス」など。運行ルートやバス停も地域住民の意見を反映させるなど、様々な工夫されています。

こうした住民要望に、共産党は「品川でもコミュニティバスを運行しよう！」と区議会にて提案。地域住民と一緒に住民署名に取り組み、これまでに13回、署名を提出して

きました。

## 品川区「拒否」 自民「赤字になる」

コミュニティバス運行を求める署名について、区は「品川は駅が多く交通環境が良い。ミニバスは採算が取れない」など導入を拒否。また自民・民主ら与党は「赤字になる」など、運行を求める署名に反対しています。

## 自治体の役割

自治体が民間バス事業者と共同して運行するコミュニティバスとは、自治体が補助金を入れて住民の足を確保する事業です。税金を住民の暮らしのために使うことは一番重要な使い方ではないでしょうか。実現を求め、粘り強く頑張ります。

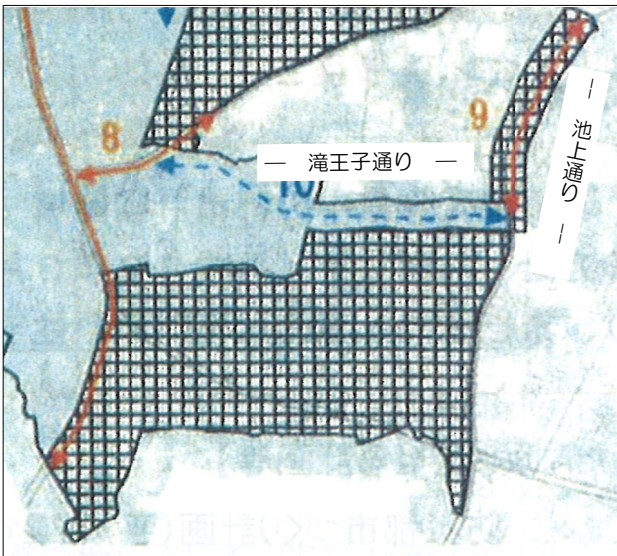
なかつか亮

## 品川区都市計画審議会にて「防災再開発促進地区」の追加指定が発表されました

7月10日に行われた区計審にて、東京都市計画防災街区整備方針が報告され、「地区」の指定追加が示されました。

新たに「防災再開発促進地区」に指定された主な場所は、左図の網目部分で、大井三つ又交差点から滝王子通りまでの両脇と、滝王子通りから南側の大井5丁目、西大井4丁目、西大井3丁目、大井7丁目です。区は指定について「特定整備路線沿道や地域危険度が高い区域等を追加」と説明しています。

今回の指定で、どのような街づくりを狙っているのか？十分な注意が必要です。



7月10日第155回品川区都市計画審議会資料より

◆**防災再開発促進地区**とは「特に一体的かつ総合的に市街地の再開発を促進すべき相当規模の地区として、防災都市づくり推進計画の重点整備地域等を中心に、防災街区の整備に資する事業・制度等が導入されている又は確実に導入が見込まれる地区」と区は説明します。具体的にどんな姿の街を作るのか？まずは、指定されたことをお知らせします。ご意見お聞かせ下さい。

## 次回の「気軽な町の無料法律相談会」のお知らせ

10月31日(金) 午後6時～8時 場所：日本共産党なかつか亮事務所  
弁護士と一緒に相談会を行います。生活のこと法律のこと、お気軽にご相談ください  
連絡先 昼：区議控室 **5742-6818** 夜：事務所 **3773-3231**